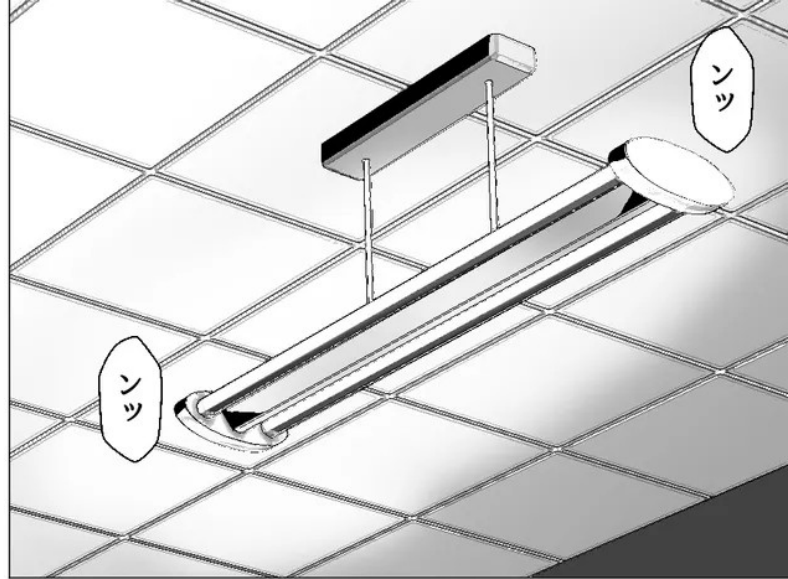


女教師 篠崎リンの調教記録



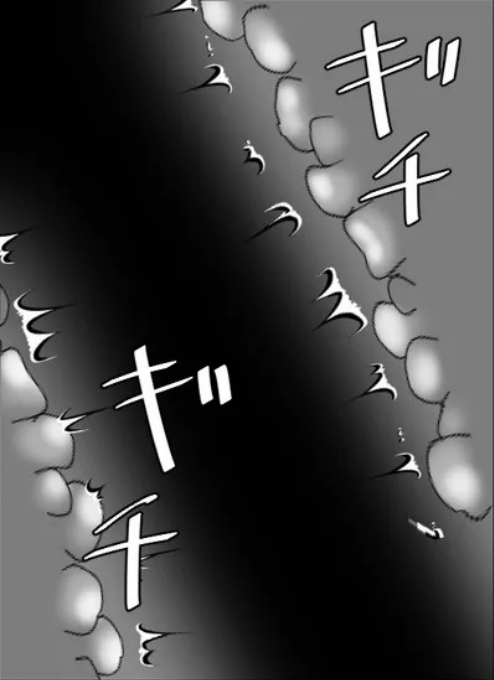
お雑煮













あああッ!!

あああッ!!



イキツますッ!

もうイクウツ!

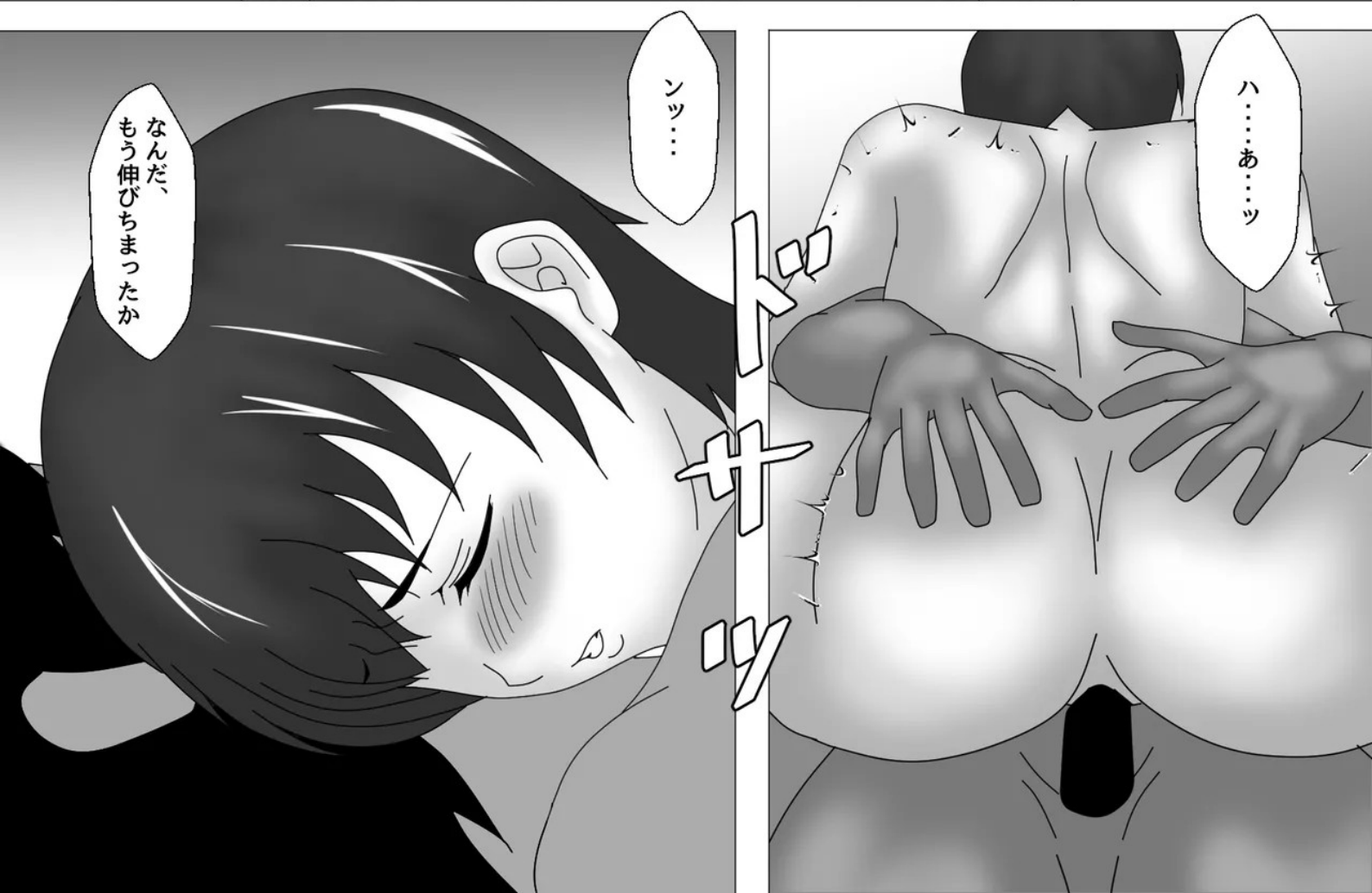
ビッ
グ

ビッ
グ



イク時は、
ちゃんと言えよ?

ヒッ!!
ングウツ!





休憩したら、
また続きをするからな

わか…
りまし…た…

私…
どうして…
こんな事に…

半年前







でも、
リン姉も、
実は違和感あるんでしょ？



そりゃ、そうだけど…

でも私はちゃんと
先生として頑張りたいの！



努力じゃなくて！

うーん…



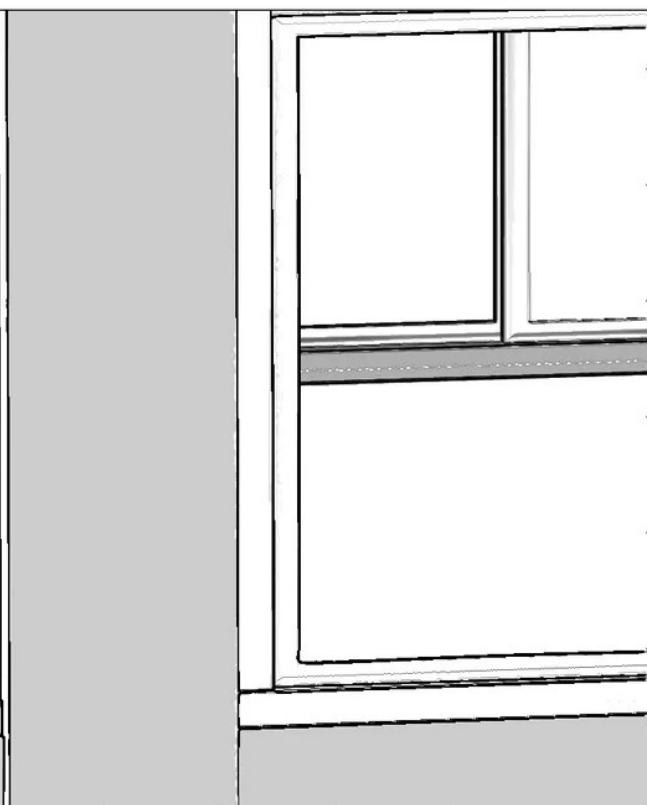
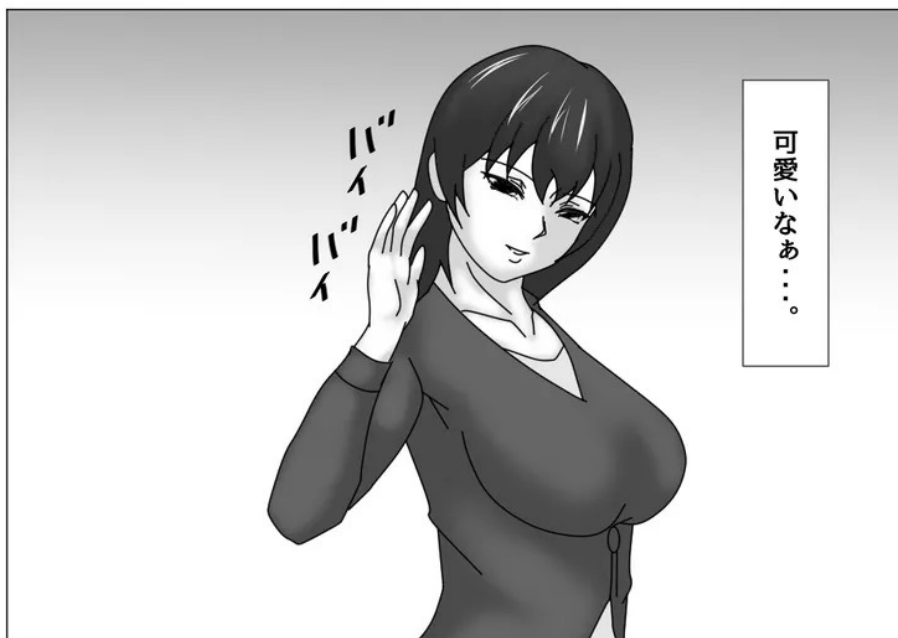
この人の名前は篠崎リン。近所のお姉ちゃんだった人。
小さい頃から僕とよく遊んでいた人だ。
そんなリン姉ちゃんが、先生になるって初めて聞いた時は
びっくりしたんだけど…

自分の高校に来る事が分かった時はもつとびっくりした。
リン姉ちゃんは子供の時から凄く美人だった。
僕はいつの間にか、この人の事を…好きになっていた…
この僕の思いが届く時は果たしてくるのだろうか…

キ
ー
コ
ン

あ、チャイム鳴っちゃった！
私、行かなきゃいけない用事があるからもう行くね！

あ、うん。





ガラッ



篠崎先生...



俺が先生に渡した書類
見せたんだろ？

そしたら？

ええ…。

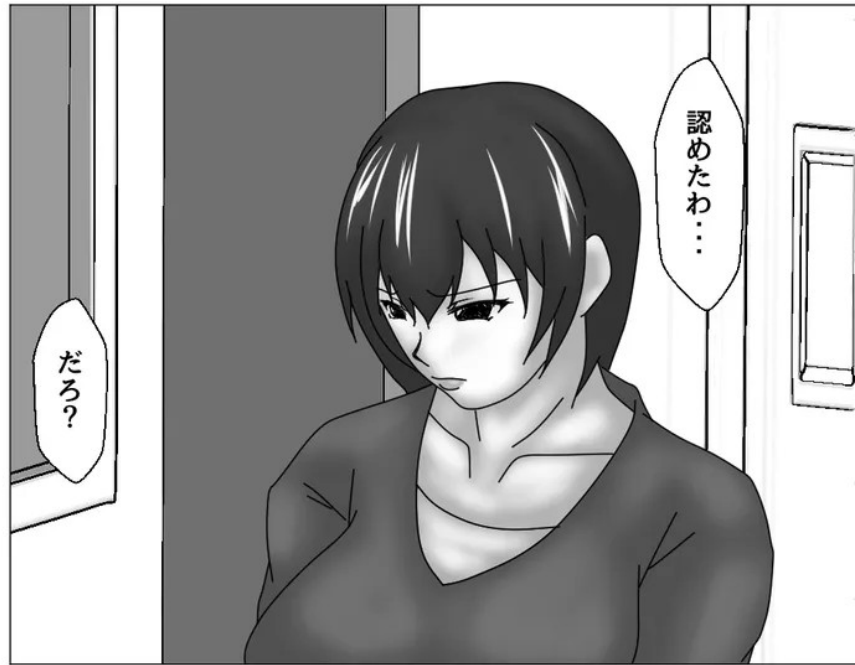
で、先生のお父さんに、
確認できたのか。

…。
できたわよ…。



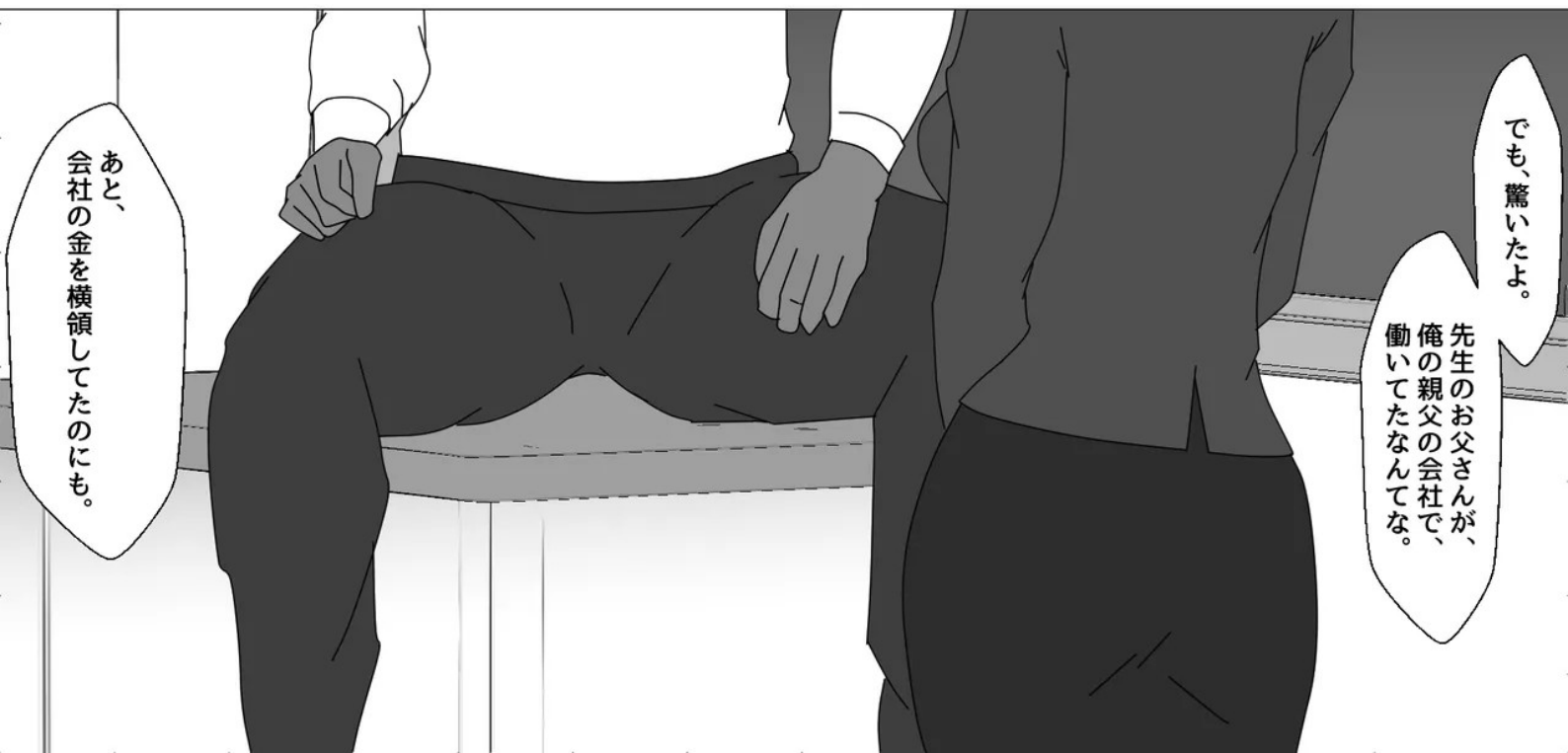
俺は嘘ついてないだろ？

そうね…



認めたわ…

だろ？



でも、驚いたよ。

先生のお父さんが、
俺の親父の会社で、
働いてたなんてな。

あと、
会社の金を横領してたのにも。



しません…

俺との取り引きの話、どうする？



クッ…

でも、これ、
犯罪だからな



先生が大学に通う学費の為だったなんて、

泣ける話だな。



半年間、俺に抱かれるだけ。

それで俺は
何も知らなかったって事にする。

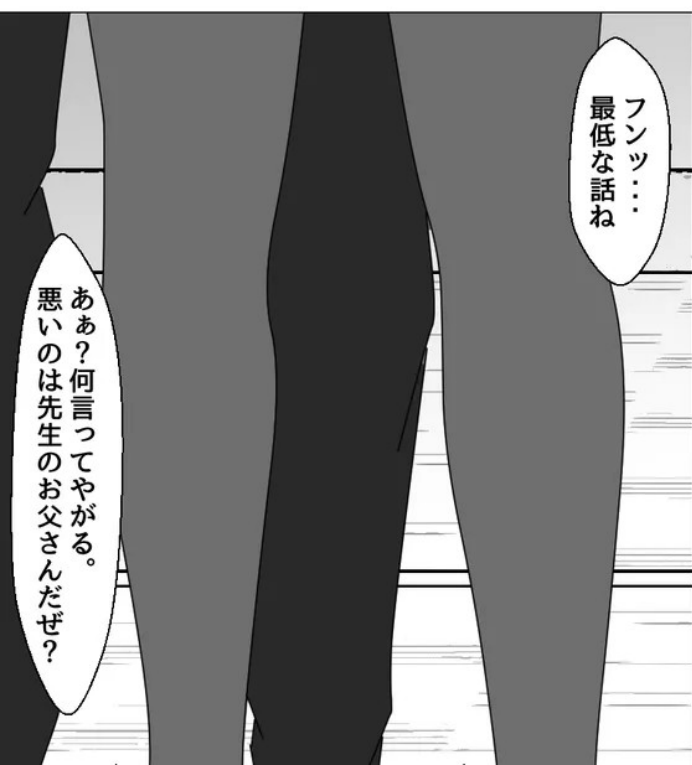
先生のお父さんも、
今まで通り。
悪くない話だろ？



しないわよ？

あなたと
愛人契約するとか、
絶対に間違ってます

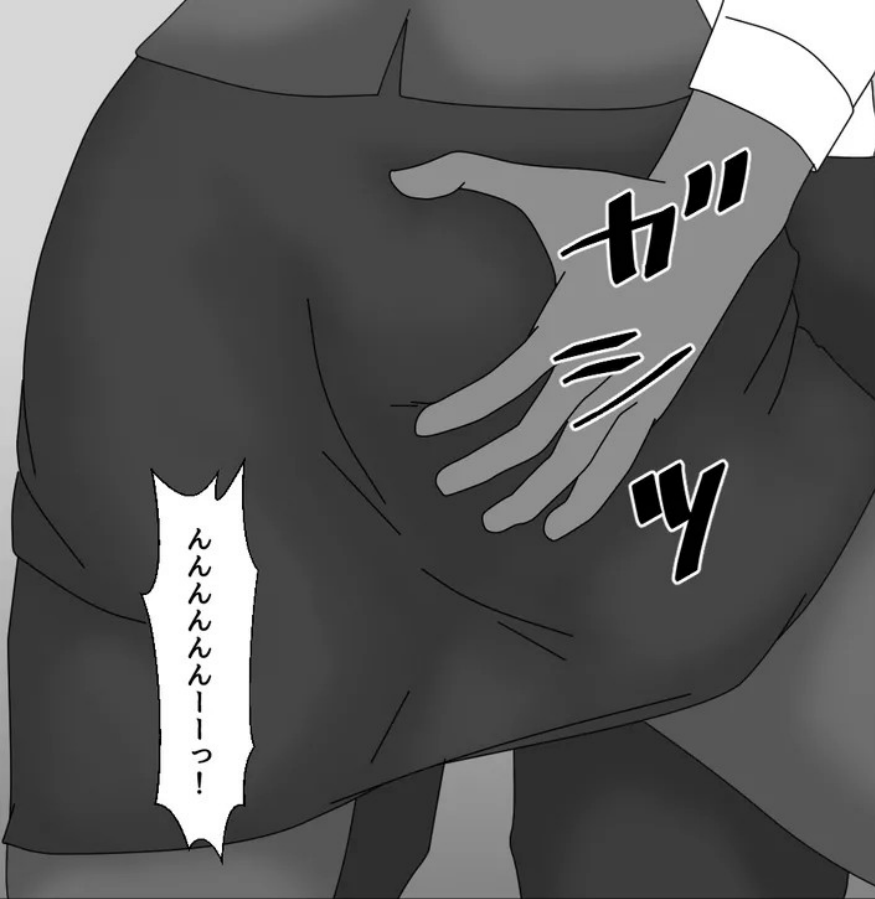
おいおい…
いいのかよ、お父さん、泣くぜ？



フンツ…
最低な話ね

ああ？何言ってるやがる。
悪いのは先生のお父さんだぜ？





んんんんーっ!



むぐぐぐぐぐ



アンタ、強情だしな。
もう無理やりヤツちまうわ。

でもまさか、こんな女が、娘にいたとはね。
美味しく頂ければ全部チャラにしても
いいかなと思ったんだが、



んんーっ!

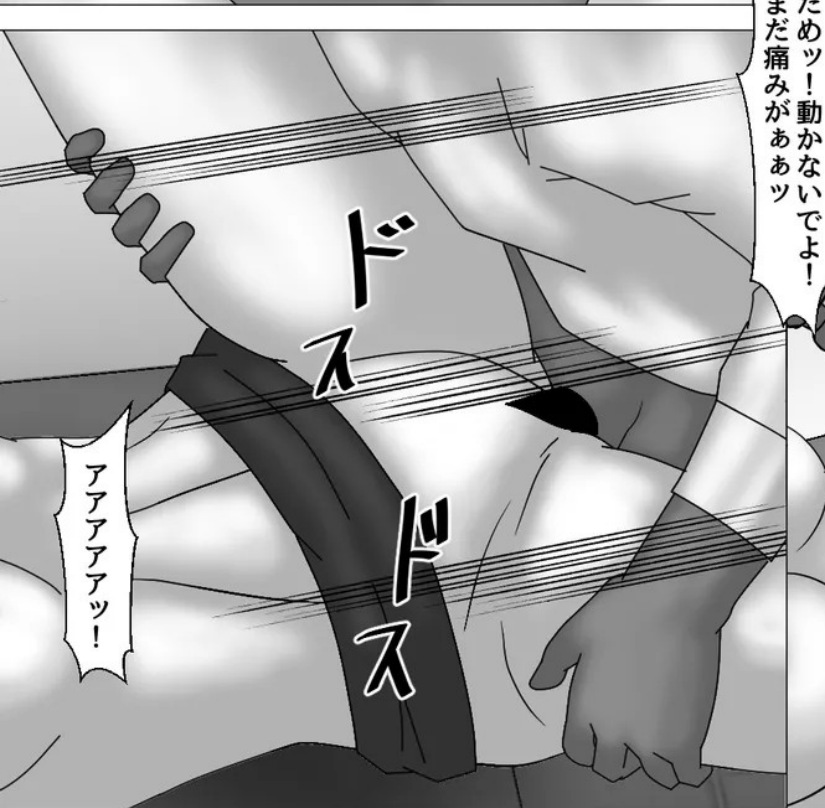


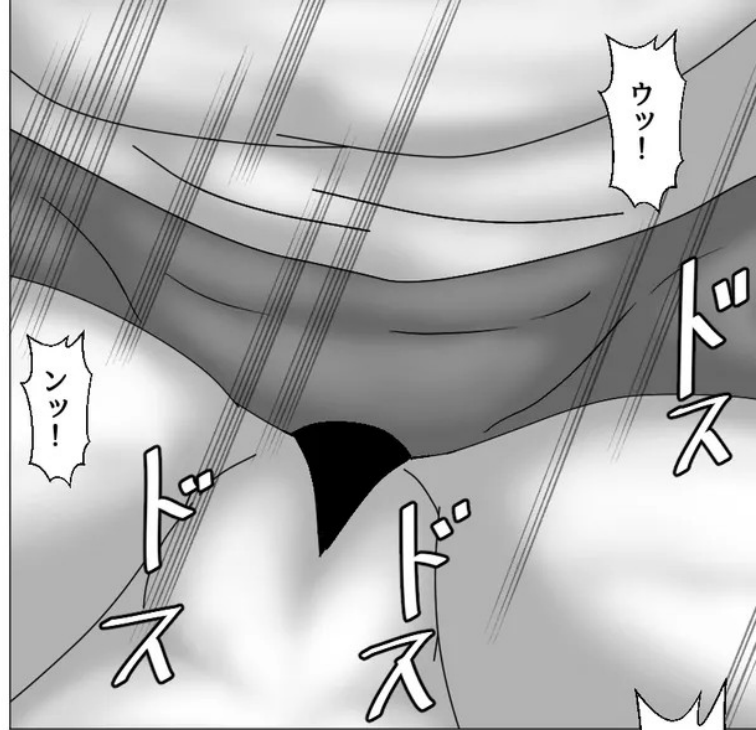
金に困ってたおっさん見て、
会社の金に手つけられはいだらって、
アドバイスしたのは俺。

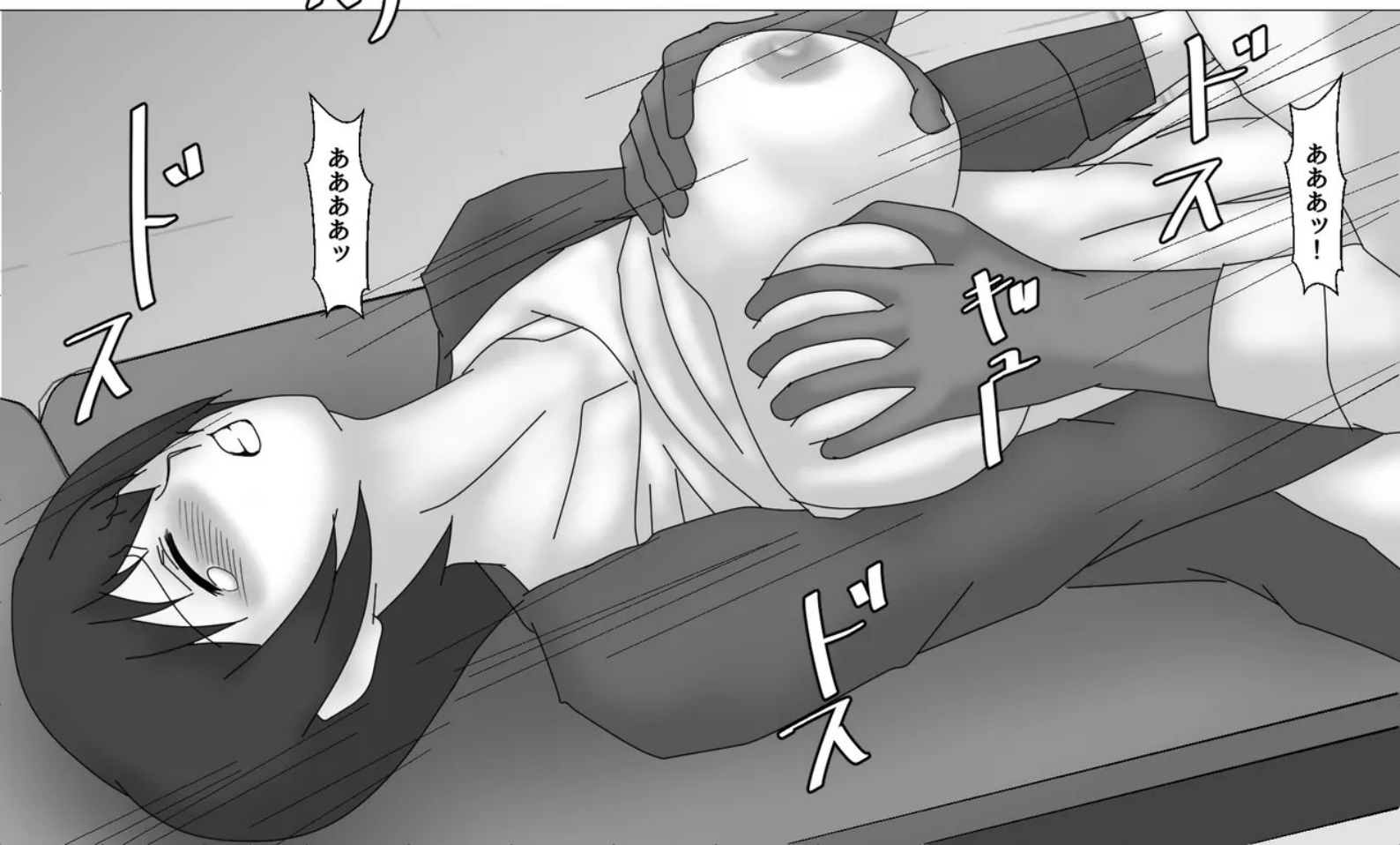
金は後で返せば問題ないさってな。
そして、俺は黙っているから、
返済するまで毎月口止め料くれって
脅してた。

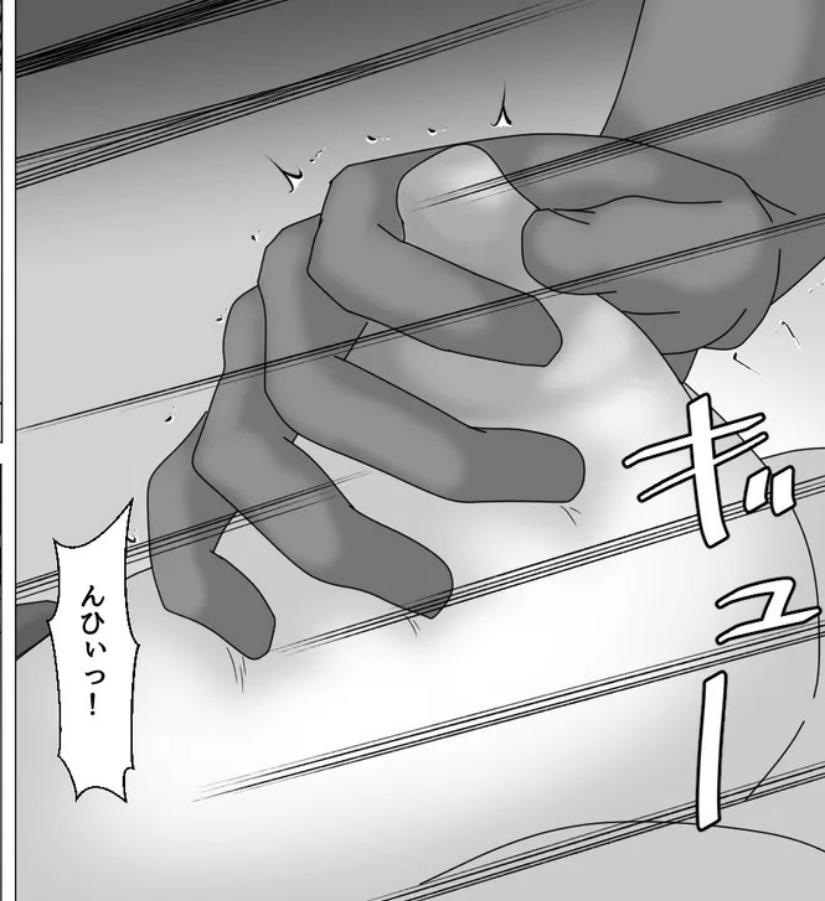














こんだけ敏感だったら、セックス病みつきになるな！



ハハハッ
先生ッ、乳首敏感すぎ！
セックスの才能あるんじゃないかねえ！

いじりだした途端、ギユウギユウに
しめつけてくるぜ！



セックスなんて痛いだけじゃない！

ああ、そうかい。
でも、そんな事
どうでもいいや。
もう俺出そうだ！

ええッ！？

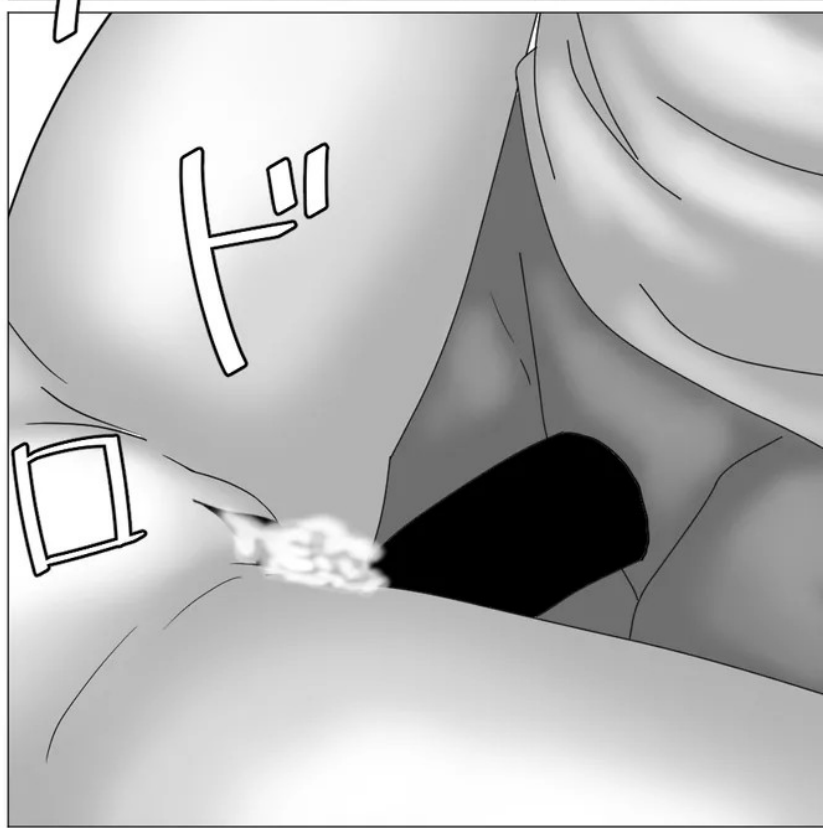
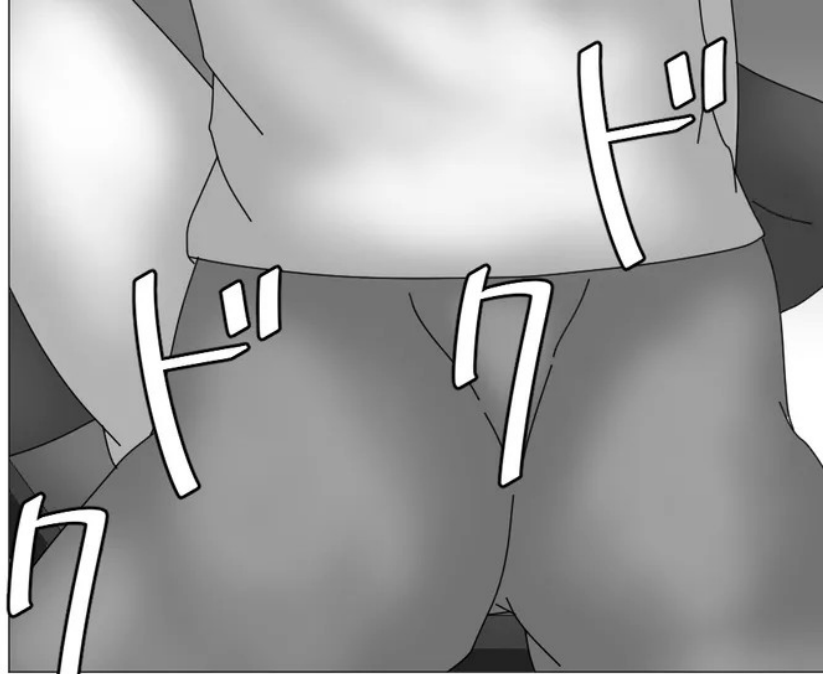


ちよつとー！！ダメ！
中には出さないで！！
お願いッ！

赤ちゃん、できちゃう！











だんだん痛みも
なくなってきたか？

ああ…ッ
ああああ…ッ



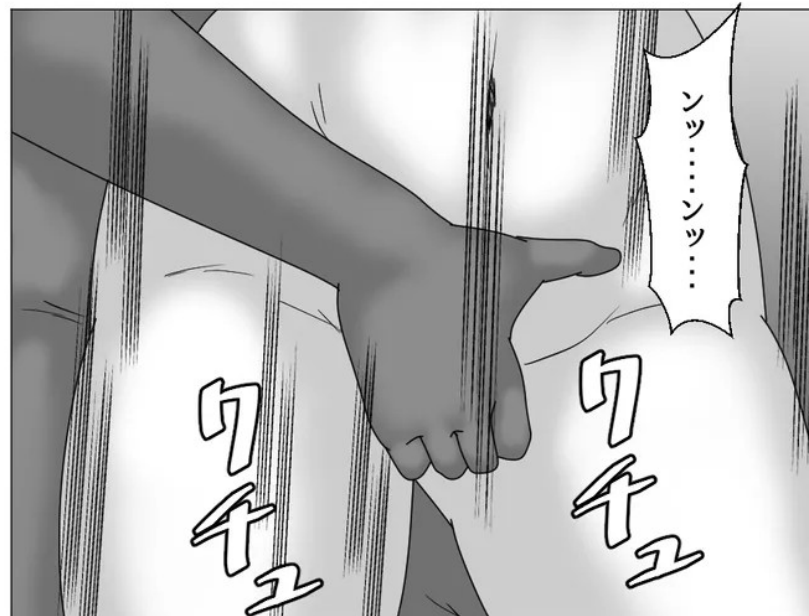
ハッ…ハッ…
アッ…アアッ…



おかし…
さつきまで痛かったのに…

あああッ…

アソコの方から！



ンッ…ンッ…

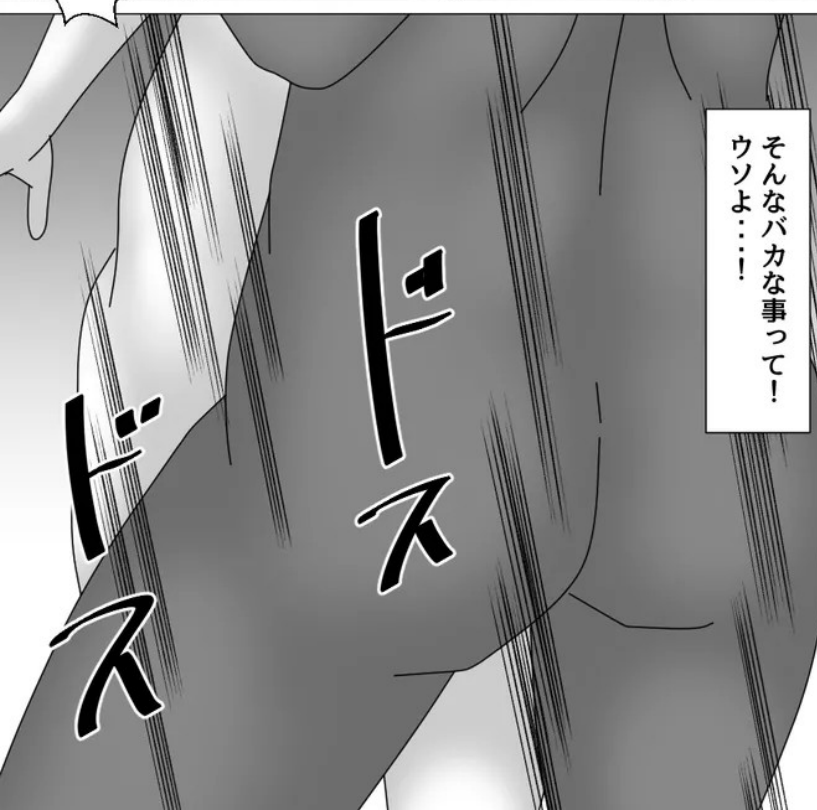
クチュ
クチュ

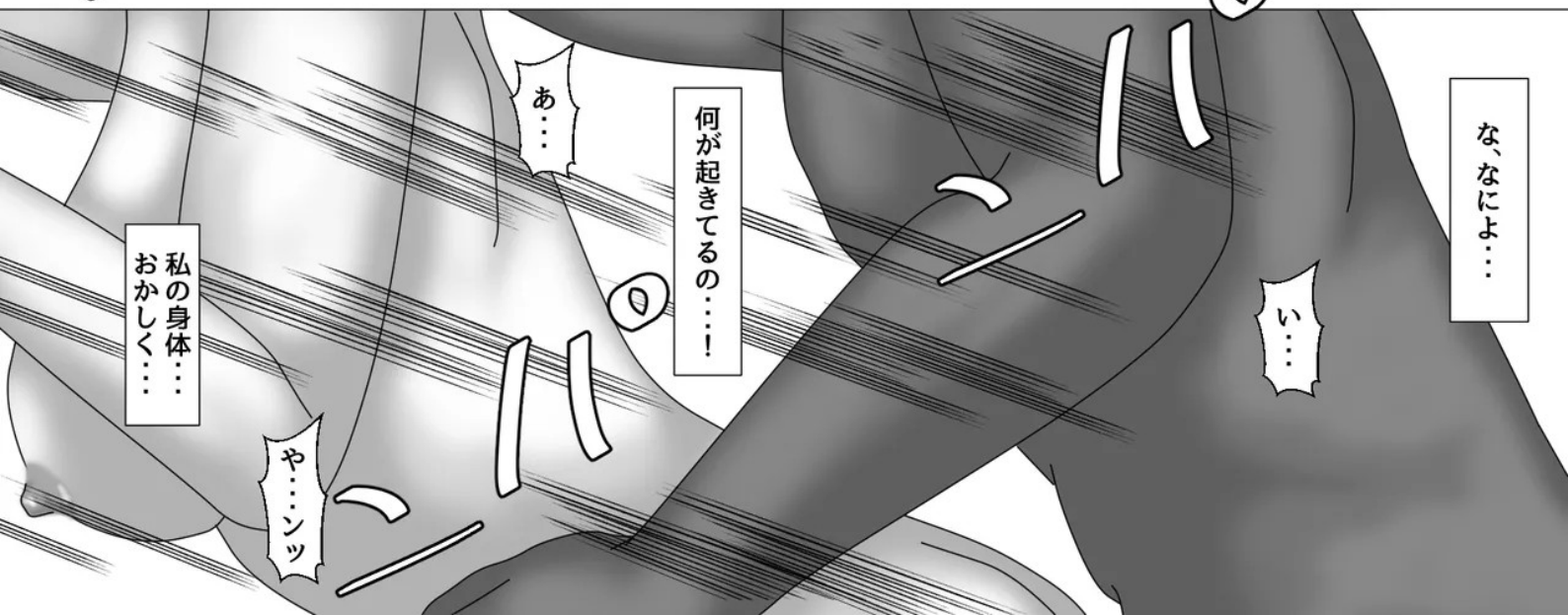
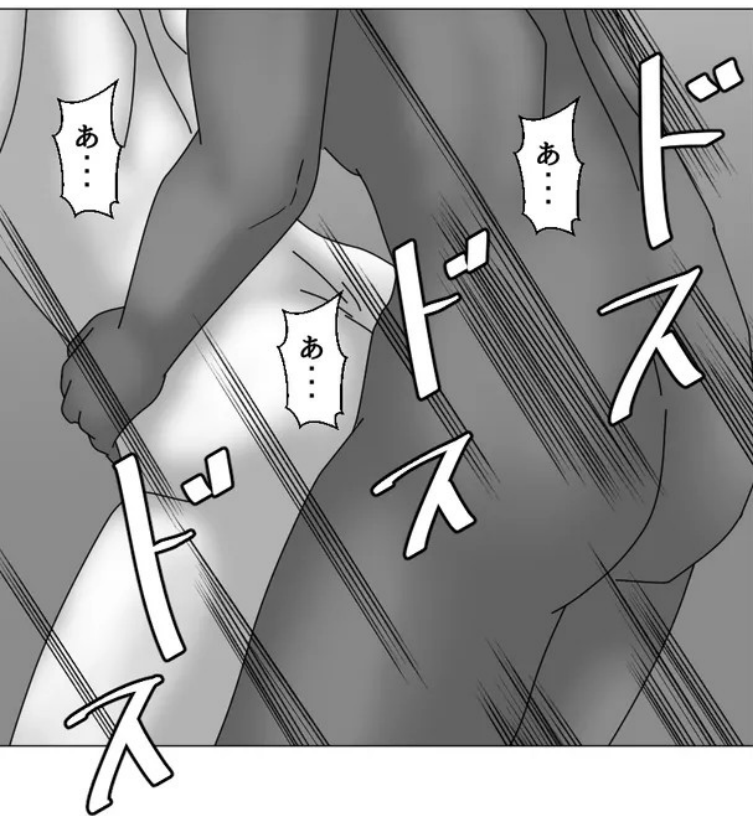
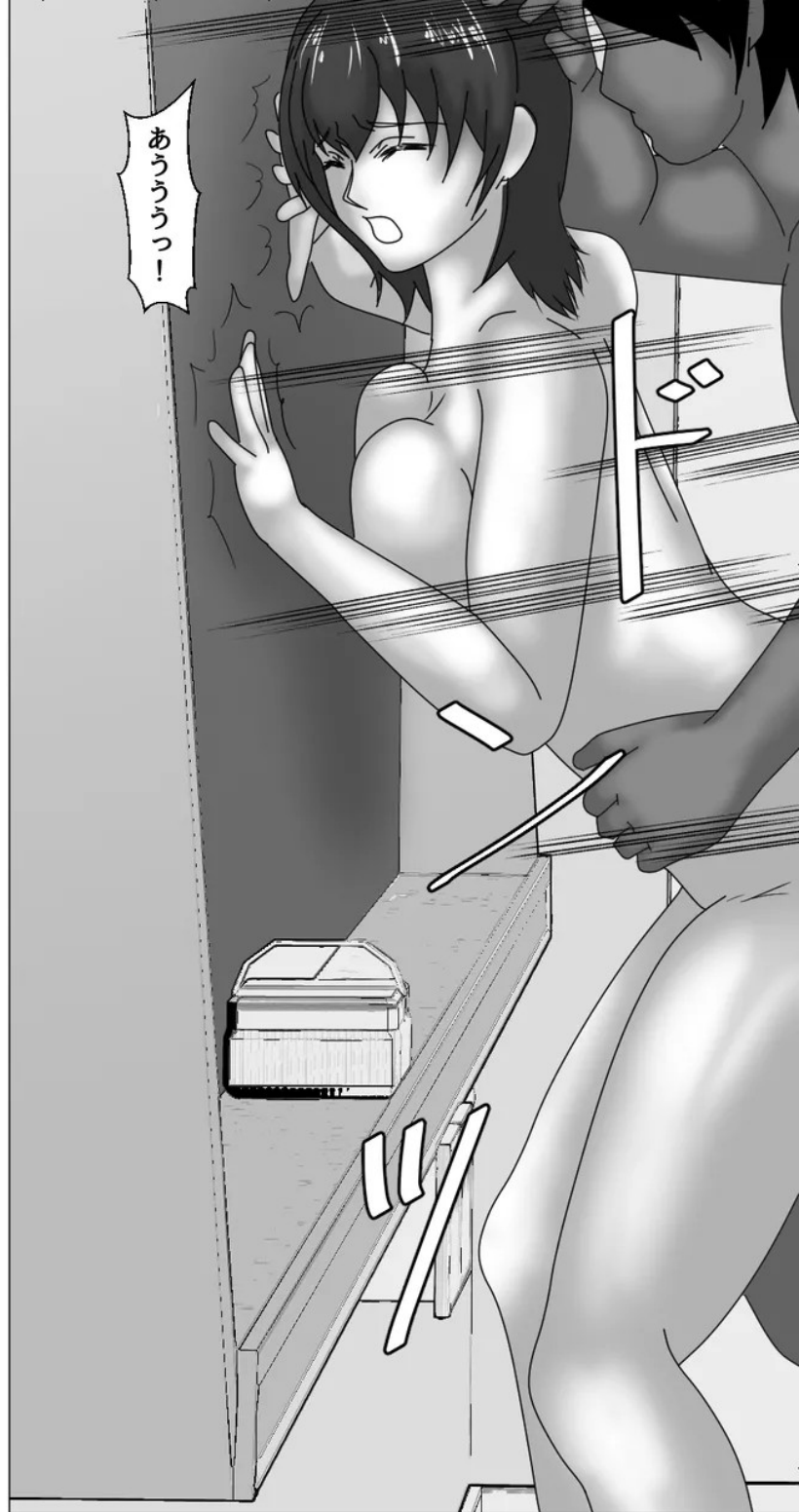


あッ…アッ…

ムキッ
ムキッ

何…この感覚…







何か来る…ッ!



ああああッ

イヤ…ホント…
何…コレ…ッ

ビ
ッ

ビ
ッ



ああああッ…

ヒグッ…

ビ
ッ

ビ
ッ

ヒッ…ンンッ

ビ
ッ



お、イクのか!?

すっかりその感覚
身体で覚えろよ!

イヤッ! 私ッ
どうしたら…ッ

バ
ン



もうダメッ…!

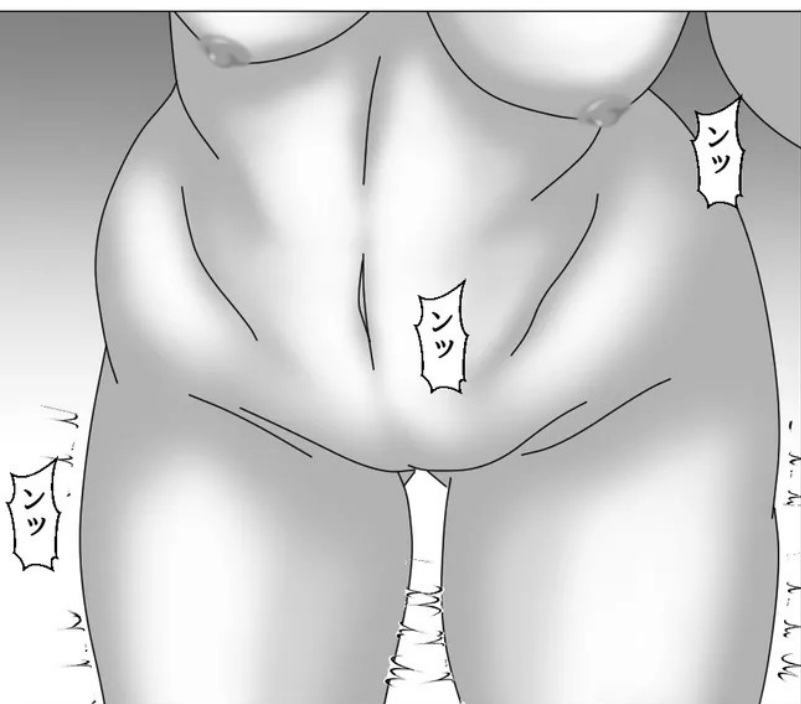
バ
ン

アッ!

ダ…メッ!

アッ!

バ
ン





あああつ…

先生の大好きなおっぱい責めも
沢山してあげるからさ。

とりあえず半年間
たっぷり愛し合おうぜ。な？



もう…いやあ…

ヒツ…